

# 令和2年度「学ぶ力」育成プログラム

学校番号：33011  
学校名：丘珠中学校

改訂のポイント		<ul style="list-style-type: none"> <li>○楽しく・広く・深く考える生徒の育成</li> <li>○見通しをもって学習に取り組む続ける生徒の育成</li> </ul>		
項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「学ぶ力」の育成に係る目指す子ども像	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆生活を自らコントロールする力を身につける。</li> <li>☆「自ら学ぶ方法」と「人と学び合う方法」を身につける。</li> </ul>		
「学ぶ力」に関する成果や課題	学ぶ意欲	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> ○自ら学ぶための意欲を高める指導	<b>【成果】</b> ⇒「分からないことは、自分で調べてはっきりさせようとしている」生徒が63.5%、「勉強していて、おもしろい、楽しいと思うことがよくある」生徒が67.6%	<b>【課題】</b> ◇自発的な「学ぶ意欲」が高まっていくような指導を工夫していく必要がある。
	思考力・判断力・表現力等	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> ○「考える力」を育成するための授業実践	<b>【成果】</b> ⇒「意見の違う人とも、よく話し合おうとしている」生徒が56.8%、「習ったことや知っていることを使って、自分で考えることが大事だと思う」生徒が86.5%	<b>【課題】</b> ◇他者の意見を聞き入れ、自らの考えを再構築していくことに課題がある。
	基礎的・基本的な知識及び技能	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> ○週末課題の取組、学習会の取組、休み明け試験などを行うことで培う基礎学力の定着	<b>【成果】</b> ⇒手帳を活用して時間管理や振り返りを行うなど、見通しをもち計画的に学習する習慣が定着しつつある。	<b>【課題】</b> ◇学習習慣の充実を図るために、さらにきめ細やかな指導をすることが課題である。
改善策（取組） 今年度の具体的な	取組の最重点	<b>【取組の共有】</b> 身に付ける能力、考える目的を明確にした課題解決的、協働的な学習を取り入れた授業を目指す		
	具体的な改善策（取組）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の考えをもち、他者と交流することなどを通して課題解決を行う学習場面を設定した授業の構築を進める。</li> <li>○授業形態の工夫により、学び合いの機会を多くもたせ、多様な視点から考察する能力を身に付けさせる。</li> <li>○見通しのある計画的な学習の習慣を定着させるために、手帳を活用し、時間を管理する力や先を見通す力を育成する。</li> </ul>		
検証の方法	各種調査や子どもの自己評価指標の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各教科等の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用。（日常のテストやノート、観察等）</li> <li>○全国学力・学習状況調査と5教科のCRT（標準学力調査）の調査の活用。</li> <li>○札幌市全体の共通指標（子どもの自己評価）や学習についてのアンケートの活用。</li> <li>○手帳活用に関する(株)noltyとの共同アンケート調査および自校での独自アンケートの活用。</li> </ul>		